

# 会 議 概 要

会 議 の 名 称	第5回新潟市学校給食懇話会
開 催 日 時	令和5年7月28日（金）午後2時～3時35分
開 催 場 所	I P C ビジネススクエア
出 席 者 氏 名	＜委員＞赤松 利恵（オンライン）、大坪 研一、佐久間 沙都美、 佐藤 邦栄、村井 康人、村山 伸子、山崎 瑠樹 ＜オブザーバー＞本多 一貴
欠 席 者 氏 名	＜委員＞坂井 笑美子 ＜オブザーバー＞逸見 東子、渡邊 恵、富張 玲子
事 務 局	池田教育次長、袖山保健給食課長、田中保健給食課長補佐、齋藤指導主事、ほか保健給食課員5名
傍 聴 者	1名
会 議 事 項	<p>1. 開会</p> <p>2. 議事</p> <p>(1)今後の見直しに向けた議論</p> <p>○「学校給食の今後のあり方」について、事務局説明の後、質疑応答及び意見交換を行いました。</p> <p>【主な意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しい給食時間はどんなものかについて、学校の食育活動や家庭科の時間等で子どもたちに意見を聞いてはどうか。</li> <li>・調理の工程や残食がどのように処理されているのかを知ることや、その食材があったら貧困層の同じ年齢の子どもたちはどれくらい救えるのかなど様々な角度から子どもたちが考えられるようにすることで、残食は減少するのではないか。</li> <li>・地産地消の推進に関連して、「新潟の農林水産物の活用」や「食文化に触れる」などの記述が提言内容に入ると良い。</li> <li>・給食の目指すべき方向性の前提として、まずは子どもの育ちに関して目指すべき姿を示し、そのためにはどのような給食のあり方が望まれるかという構成に整理してはどうか。</li> <li>・様々なコミュニケーションを通して、食を通じ生きる力を養う、食への関心を培う、感謝の心や他人を思う気持ちを育むという観点の記述を入れるべき。</li> <li>・子どものときにどのような食生活や文化に触れたかという経験が、成長してからの食生活に影響する。米飯給食を通して新潟の食文化を伝えていくことは大切だ。</li> <li>・給食は子どもたちの心身の健康・成長に資するという点が基本になると思う。そのうえで、提言の中に新潟らしさが入っていくと良い。</li> <li>・給食に関して、基本的に子どもは自分で選べる状況にないので、給食を提供する責任は大きい。いかに食材面や衛生面の品質を確保しながら、一定の予算で給食を運用していくかは重要な点だと思う。</li> <li>・生産・流通・調理・喫食という給食の一連の流れを通して、子どもたちに学びを与えていくことが大切。</li> </ul>

- ・ホームページ等の発信に子どもがかかわる取組については、単に作業として発信するだけでなく体験記や取材を通した取組にすることで、主体性が向上すると思う。
- ・食育という広い分野の中で、給食に関する議論の結果による提言であることが分かるように、全体像と論点の部分が分かる記述ができるが良い。
- ・栄養教諭の配置に関する記述に関しては、配置の必要性が伝わる方が良いので、給食管理のほか、栄養管理についても大事な役割であることを明記してはどうか。
- ・給食時間の確保については、量としての確保だけでなく、給食時間の質の向上をはたらきかけられると良いのではないか。
- ・給食時間について、単なる燃料補給のための時間、また授業の合間の時間としてではなく、“食事の時間”として、食べることを意味を伝える時間にしていくような提言内容が良いのではないか。

○村山座長より以下のような総括がありました。

- ・まず目指すべき子どもの姿を示し、そのために必要な給食のあり方・方向性を提言する構成で組み立てていくこととする。
- ・文科省が示す食育に関する6つの視点を基礎に、新潟の特長を踏まえた内容とする。
- ・給食を通じて育むべき点として、①生きる力やコミュニケーションの場、②他者への感謝や配慮、③地域への愛着や誇り、④心身の健康・成長 という内容を入れる。
- ・子どもたちが主体的に給食にかかわる点に関する主な意見は、生産から喫食までの流れを通してかかわること、インターネット等を活用した発信、また、給食時間のあり方などについて子どもたち自身の意見をどのように聞き、どう取り入れるかなど。
- ・給食時間については、長さの確保のほか、質の面で食事として充実した時間にする点。
- ・提言は主に中長期的な望ましい姿やあり方を示すこととし、短期的に取り組むべき改善事項は事務局に対して意見することとする。

### 3. 閉会

#### 会議資料

- 資料1 第4回の意見のまとめ
- 資料2 学校給食の今後のあり方
- 資料3 提言に向けた今後の進め方